

(別添)

令和6年度(2024年度)北海道医療勤務環境改善支援センター運営事業企画提案指示書

1 企画提案書の提出

- (1) 提出部数 9部(法人名は1部のみ記載し、他の8部については、審査の公平性を期すため、法人名等を特定できる記載を避け、無記名とすること。)
- (2) 規格 A4版(縦横を問わない。)

2 提案内容

(1) 運営体制について

- ア 北海道医療勤務環境改善支援センター運営の基本的な考え方について
- イ 医療勤務環境改善に関するこれまでの支援実績について
- ウ 医療機関への総合的・専門的な支援に当たり必要となる他の関係団体との連携体制の確保策について(どんな関係機関とどのように連携しネットワークを構築するか。)
- エ センター職員配置
- ・ 職種、氏名、資格、経歴、担当業務や役割分担、支援スキル向上の取組等
- オ センターに配置する職員以外に、法人会員等のネットワークを活用可能な場合、その活用方法と連携の取り方について

(2) 業務実施方法について

- ア 自主的・自立的に勤務環境改善に取り組む医療機関への支援
- (ア) 勤務環境改善に関する医療機関からの相談への対応について
- ・ 相談窓口開設日や開設時間、電話・来所等相談対応の手段、相談記録の管理・活用方法など
- (イ) 北海道医療勤務環境改善支援センターの円滑な運営のため、北海道、北海道労働局、北海道医師会、北海道看護協会など関係機関間における情報共有を図る実務者連絡会議の開催について
- ・ 会議の開催方法、実施回数など
- (ウ) 勤務環境改善計画策定支援及び策定後の支援について
- ・ 電話・訪問等計画策定支援の手段、支援内容及び策定までのプロセス
  - ・ 計画策定後の支援内容
- (エ) 医療機関における勤務環境改善に係る実態把握と先進事例などの情報提供について
- ・ 把握対象・方法、把握した情報の分析方法及びフィードバックの方法
  - ・ 情報提供の方法、内容、活用する媒体
- (オ) 医療機関において勤務環境改善を実施するモデル医療機関の選定及び支援について
- ・ モデル医療機関の選定及び支援の方法
- (カ) 医療勤務環境改善マネジメントシステムやシステム導入の手引きの活用等に関する研修・フォーラム等の実施について
- ・ プログラムの内容、講師の選定、実施回数など
- (キ) 医療機関における勤務環境改善の重要性や北海道医療勤務環境改善支援センターの活動等を周知するための普及啓発について
- ・ 啓発の内容・手法・規模、活用する媒体など
- (ク) 地域における医療提供体制の確保に資する設備の特別償却制度に係る医師等勤務時間短縮計画策定業務について
- ・ 医師等勤務時間短縮計画に関する助言・確認など
- イ 医師の時間外労働の上限規制に対応した支援
- (ア) 特定労務管理対象機関の指定を受ける医療機関の労働時間短縮計画策定に向けた支援及び策定後の支援について
- ・ 電話・訪問等計画策定支援の手段、支援内容及び策定までのプロセス
  - ・ 計画策定後の支援内容
- (イ) 宿日直許可の取得が必要な医療機関への支援(宿日直許可取得事例の情報提供、関係機関との調整・対応等)について
- ・ 電話・訪問等支援の手段、支援内容
- (ウ) 特定労務管理対象機関の指定を受ける医療機関が医療機関勤務環境評価センターの評価を受けるための事前相談及び評価後の改善支援について
- ・ 評価に向けた事前相談の方法

- ・ 評価後の改善支援の方法
  - (エ) 特定労務管理対象機関に指定された医療機関における医師の労働時間の短縮に向けた支援について
    - ・ 特定労務管理対象機関における医師の労働時間の短縮に向けた支援の方法
  - (オ) 時間外労働上限規制適用後の医療機関の取組における様々な課題に対応した支援について
    - ・ 電話・訪問等支援の手段、支援内容
  - (カ) 医療法に基づく立入検査で指摘を受けた医療機関における改善に向けた取組への支援について
    - ・ 電話・訪問等支援の手段、支援内容
- (3) 業務実施に当たっての重点事項、目標設定について
- 北海道では、支援センターの運営を通じて、多くの医療機関が勤務環境改善に取り組み、計画策定やPDCAサイクルの運用につながることを期待しているが、そのために有効と考える取組や、1年間の目標値(〇〇を〇〇件、〇〇回など)があれば記載すること。
- ※ 提案内容をわかりやすく伝えるため、写真・絵コンテ・図表等を適宜使用することは差し支えない。